

一歩前進

～落ち着いた雰囲気の中に活気のある学校をめざして～
3つの『あ』…「あいさつ・あきらめない・ありがとう」…をベースに

まずは、歩く!! そして、雨の日こそ…

令和7年度がスタートして1カ月と1週間が過ぎました。それぞれ進級・入学をし、当初は、不安な気持ちも大きかったと思いますが、新しい環境にも少しずつ慣れてきて、徐々に自分らしさが発揮できてきているようです。特に、1年生は、これまでの幼稚園・保育園等とは全く違った環境の中に飛び込んできたわけですが、保護者の皆様のご理解とご協力もあって、すっかり小学校生活にも慣れてきたように感じます。「人間は、どんなことにもすぐに慣れる生き物である」は、ロシアの作家;ドストエフスキーの言葉ですが、まさにその通りだなと思います。

そんな中、入学した翌日から、1年生もしっかりと頑張って、歩いて登校してくれています。頼もしいです。歩いて登校してくるのが、子どもたちの「当たり前」になっていくと嬉しいです。



西門からの階段を、一歩一歩、力強く歩いて登る1年生。この一歩一歩の積み重ねが、子どもたちを強く・たくましくしていきます。

さらには、先日の雨の日も、ほとんどの子どもたちが、傘をさして歩いて登校してきました。雨の日こそ、強くなるチャンス、生きる力をつけるチャンスです。『雨の日こそ歩く』。これもまた「当たり前」になっていくと嬉しいです。

雨の日こそ、強くなるチャンス、生きる力をつけるチャンスです。雨にも負けず、風にも負けず、雪にも、夏の暑さにも負けず・・・



玉名町小の子どもたちの「当たり前」のレベルがどんどん高くなり、切磋琢磨しながら、よりたくましく・頼もしく育っていくことを願っています。

3つの「あ」の2つ目の『あ』

【あきらめない】

「3つの『あ』」の2つ目の『あ』、「あきらめない」については、次のような思い・願いを込めています。

勉強も運動も、今の自分にできる精一杯のことをやっていってほしいです。そして、何をするにも、最後まであきらめずに一生懸命に取り組んでほしいと思っています。その時は、自分が思うような良い結果が出なかったとしても、最後まであきらめずに努力したことは決して無駄にはなっていないはずだし、必ず次につながっていきます。「あきらめない」という気持ちをもつことはとても大切です。学校の教育活動を通して「何事もあきらめない」という前向きな強い心を育てていきたいと思っています。



体育の授業で「シャトルラン」に挑む子どもたち。あきらめずに最後まで走り抜く姿が印象的でした。頑張れ、町小の子どもたち!!

校長室から

4月21日発行「ひきしの特別号・先生紹介」欄で「よく見るテレビ番組」として『NHKの朝ドラ』を挙げさせていただきました。

ビデオに録って、主に週末見ているのですが、現在放送中の「あんぱん」は、これまたお薦めです。ご存知の通り、アニメ「アンパンマン」の作者である漫画家「やなせたかし」さんの妻「小松暢(のぶ)」さんが主人公のドラマですが、『のぶ』をはじめとした登場人物の心が何よりも真っ直ぐで温かいのが私を朝ドラ(「あんぱん」)ファンにしてくれています。特に…(すみません、続きは次回号で…)

